

# 大井第一 マイ・タウン 21

第 91 号  
発行連絡先  
大井第一地域センター  
電話 3761 - 2000

古紙を配合した紙を使用しています。

平成二十一年度子ども主張発表  
第二十回記念大会

多くの感動を呼び開催される!!

去る二月六日(土)、午後二時より東大井区民集会所において、平成二十一年度子ども主張発表大会が開催されました。

今年は大大会が始まって二十年ということ、「私の町・ぼくと地域」というテーマを加えた記念大会で、例年より三名多い発表者を募りました。管内小中学校六校の協力の下、過去最多の百五十五名の作文の応募があり、地区委員選考委員会の厳正なる審査の結果十五名の皆さんに決定しました。

発表者一人一人がかなり一生懸命練習に励んだ成果が出て、友達や家族、満員の聴衆の見守る中、例年以上にレベルの高い、気持ちの込もった発表となりました。

特に、地域を取り上げた作文が多く、日頃の町会や地区委員会活動に子ども達が積極的に参加する姿や、活動を支えてくれている地域の人達への感謝の気持ち、多くの聴衆に感動を与える大会でした。

地域の子どものたちの前向きな主張に、パワーとすがすがしさをもたらしました。発表者は、次の皆さんでした。

### 小学生の部

未来の私 立会小四年 我如古 萌絵  
みんなを傷つける落書き



鮫浜小五年 河出 亮

地域行事での思い出

鈴ヶ森小六年 大沢 望

私達は、守られている!

浜川小五年 大竹 汐音

私の希望・僕の夢

立会小五年 下平 裕子

夢をくれた水族館

鮫浜小五年 佐藤 和奏

私の住んでいる地域

鈴ヶ森小六年 高木 彩更

私のマンション

浜川小六年 中澤 美南

私の夢

立会小六年 渡部 里緒

僕の希望

鮫浜小六年 友澤 恵太

こんな町になりたい

鈴ヶ森小六年 田中 里奈

中学生の部

将来の夢

浜川中八年 小林 拓馬

私の夢

鈴ヶ森中八年 広瀬 佳奈

将来の夢

浜川中八年 藤原 真央

剣心一如、真の強さを身につける、

鈴ヶ森中八年 菊池 翔太

新年会と写真展

北浜川東町会より



一月十七日、開設二十周年を迎えた東大井区民集会所にて、新年会が開かれました。初めに、齊藤町会長から「明けまして、おめでとつ。」の挨拶があり、続いて来賓の挨拶を頂きました。例年のこととは言え、年の初めには、「今年こそは、」との思いを新たにします。

二部では、町内離子連の獅子舞、日本舞踊、フラダンス

などが披露され、お正月の雰囲気が大いに盛り上がり、酒肴が進み、皆ほんのり桜色で、今年の抱負など、会話が弾んで、自然の成り行きのように、自慢のカラオケ大会になりました。今年は、壁面を利用して、一年間の町内行事のスナップ写真を約百五十枚、新年会、さくら祭り、盆踊り、夏祭り、防災訓練、運動会、バーベキュー、その他数々を展示して、参加者の話題を、高めておりました。

会員さん達の雰囲気はまさに「一人一人が協力し合っていて、住みよい町」そのもので、和やかな時間はあつと言つ間に過ぎ、東町会応援歌「青い山脈」を全員で合唱して、散会となりました。

(お写真提供)

環境衛生部長 永井靖様

浜川中で防災訓練開始

北浜川西町会より

一月八日(金)に浜川中学校で防災訓練が行われた。

区の防災課より配布された2台のミニ消化ポンプの操作を学ぶために、学校・PTAが主催する訓練に、避難場所と指定されている町会(関ヶ原・北浜川西)も協力参加した。大井消防署からも消防自動車、起震車が出動して始業式終了後に生徒と地域が一体になり訓練は始まった。プロジェクト・DVD等を見たあと、消防署から、大きな災害の時には消防車は来ないと思つて対処して欲しいと話聞き、仮設トイレの組み立て方、消火器の取り扱い方、起震車の揺れ体験、けが人の応急処置のやり方、ミニポンプ操作実施、アルファ米の炊

き出し訓練などが行われた。

中学生の俊敏な行動や真剣に訓練に取り組む姿は頼もしく、これなら日頃から心配だった昼間高齢者の多い時間帯に災害が起こった時の不安は払拭されたような思いがした。

そのあと、炊き出し訓練のおにぎりを貰ったのち、



学校内にある災害用備蓄倉庫、貯水槽設備、発電機、緊急電話等の設置場所の確認をして訓練の協力参加を解散した。



初めての「そうめん流し」と恒例の「餅つき大会」

### 大井寺下町会より

わが町会では、青少年部の行事として、毎年二月の第二日曜日に「餅つき大会」を行っています。加えて、昨年の部会の話合いで、夏の「そうめん流し」が企画されました。実施に先立ち、八月に水神町会の「そうめん流し」を見学させて頂き、九月二十七日に実施しました。

山形に転居した元住人の方が送って下さった「太い生竹」を二ツ割にして節を削り、つなぎ合せて筒を作り、上手に流すことが出来ました。「そうめん」は細すぎるので「ひやむぎ」に代え、ミニトマト等も流しました。箸で掴みずらくて、嬉々と大騒ぎする子供達と、見守る皆んな

に笑顔が溢れました。

### 集会所の片すみでは、輪投げ

や手造りのボーリングで遊ぶ子供も楽しそうで、なごやかな一日でした。

### 恒例の「餅つき大会」は、

雪が前日の寒さが「うそ」のような好天に恵まれた二月十四日に、百五十人程の参加を得て行ないました。練習後の野球少年たちも、かけつけてくれました。行事には町会役員全員が協力し合って取り組み、町内会の「和」が深まるようにと努めていきます。



### 「クリーンキャンペーン」

に「強い助っ人」参入

### 南大井第四町会より

我が町内に十五年ほど前にクリーンキャンペーン（町内の清掃日毎月第三日曜日）が始まって約百八十数回、延べ参加人員約一万人を数え、町会長を先頭に役員、町内の人々が参加、今ではその日に参加できないご家庭は朝から自宅前の清掃を行うようになりました。

当初は、リヤカー四丁五台のゴミを収集して来ましたが、今では、長年の成果の末、半分には減らすことが出来るようになりました。此の様な仕事は、若者達にきらわれがちですが、今年度より、我が町に在職している「朝日新聞立会川販売所」の職員の皆さん記載写真の方々が参加して頂

けるようになり、会長も喜んでおられます。彼らの参加でいっそう町内の美化が強化され、ポイ捨て防止やゴミの清掃に励むことで、町の活性化に努力したいと思っております。

ご町内の皆様の一人でも多くの参加を募っております。



### 恒例の餅つき大会を開催

勝島町会から

町の中心にある、わかくさ公園で一月二十三日(土)、「餅つき大会」が開催され、冬晴れの青空に、杵で餅をつく音がベッタン・ベッタンと早朝から響いた。

当日は陽射しが強く、日中の最高気温が二二度となる一月でも暖かい日で、参加者は約二五〇人と賑わった。

準備した餅米は三六キロ。二基の臼で次々につきあがった餅は手際良くちぎられ、きな粉餅・あんころ餅・お汁粉となり、毎年人気の豚汁と一緒に参加者に振舞われた。具沢山の豚汁は今年も人気で、お代わりする人が続出し、婦人部員の顔もほころんだ。

餅を頬張る参加者の顔も笑顔になり、つきたてお餅の

食感を味わい、熱々の豚汁に舌鼓を打ち、寒さを吹き飛ばしたような印象を受けた。

この餅つき大会は、町内会にある特別区人事厚生事務組合浜川荘との共同事業で、平成十三年十二月が第一回目、町内会の住民同士だけでなく、浜川荘の入所者との交流と親睦も深める事を目的として始め、今年で八回目との事。

今後、是非継続して欲しいイベントである。



### 講演会「力強く生き抜く子を

育てるために」

「青少年を明るくする運動推進会議」では、十二月八日(火)午後七時より東大井区民集会所にて、講師に家庭教育力ウンセラーの内田玲子氏を迎え、近隣小中学校保護者など青少年健全育成に関わる方々百十八名の参加者を得、第六回目となる講演会を開催しました。

内田先生は、終始年齢を感じさせない力強い語り口で、時にユーモアを交え、「自身の経験や研究をもとに実例をあげ分かり易くお話くださいました。」「すべては生活の中に答えがあること」「親の生活の癖、心の癖を子どもは「コピーする」「何かあった時、今答えてやる、今受け入れてやること」「気づいてやればいつでも間に合うこと」「家の中は練習場で表は晴

れ舞台」等、家庭の中で心に留めておきたい数々のキーワードが話されました。

講演後の質疑応答には子どもたちの考える熱心な質問が多く寄せられました。

情報過多、関係希薄化の子育て環境の中、迷い悩みながらも子どもたちを健やかに育もうと励んでいる参加者に、多くの知恵とヒントが与えられた会となりました。

### 編集後記

本号が皆さんに届く頃、各地より、桜だよりが聞かれ、新学期も近く可愛らしい一年生を見る季節になります。

各町会・自治会も新年度の事業計画・行政・諸団体の事業に対応するにあたり新体制でスタートします。一年間!!ガンバリ!!まじょう。

(編集委員一同)